

12月4日「10日」人権週間・12月10日「人権デー」

人権週間記念講演会

問い合わせ 人権推進担当 ☎38-2055

「人権週間」は、昭和二十三年十二月十日の国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、法務省および全国人権擁護委員連合会が、毎年、世界人権宣言採択日を最終日とする「週間」を「人権週間」と定めたものです。この「人権週間」には、全国で人権意識の普及高揚を図るための行事が実施されます。本市では、毎年、人権週間記念講演会として「日々の生活と人権を考える集い」を開催しており、本年も下記のとおり実施します。市民の皆さんの参加をお待ちしています。



「08」コンサートと講演会



関杰(ENKI)



矢崎節夫氏

■日時 十二月三日(水)午後一時三十分～三時十分
■会場 ルナ・ホール
■内容 《第一部》中国琵琶コンサート、音楽で人の輪を、
■出演 関杰(ENKI)
《第二部》金子みすゞさんのうれいなきし
■講師 矢崎節夫氏(金子みすゞ記念館長、童謡作家)
■定員 先着六百五十人
※手話通訳、要約筆記、託児(二歳以上・要予約)あり
■申し込み 人権推進担当へ

金子みすゞ(明治36年～昭和5年)
幻の童謡詩人と語り継がれていたが、矢崎節夫氏により再び世に送り出され、今では小学校「国語」全社の教科書に掲載されています。優しさに貫かれた彼女の作品は、一人一人が違うからこそ大切で、すてきなのだということを伝えていきます。

日々の生活と人権を考える集い

平成二十年第四回市議会定例会は、十二月二日(火)に招集され、十九日(金)までの日程で開催する予定です。本会議各委員会の予定は次のとおりです。傍聴をご希望のかたは、日程が変更になることがありますので、事前に市議会事務局で的確なめの上、ご来場ください。

平成20年 第4回 市議会定例会の日程

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

市議会定例会の日程

- 12月1日(月) 【議会運営委員会】
- 12月2日(火) 【本会議】 決算特別委員長報告、討論、表決、議案提案説明等
- 12月3日(水)・4日(木)・5日(金) 【各常任委員会】 議案、請願等の審査
- 12月9日(火) 【議会運営委員会】
- 12月10日(水)・11日(木) 【本会議】 一般質問等
- 12月18日(木) 【議会運営委員会】
- 12月19日(金) 【本会議】 委員長報告、討論、表決等

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244
☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【秋の特別講座】安川眞慈 墨彩画の世界

■日時 11月23日(日)午前10時～正午 ■講師 作家・安川眞慈氏 ■内容 自分流の画と書を墨彩画にまとめる ■受講料 2,000円(材料費別・ドリンク付) ■定員 15人 ■申し込み 上記へ

【1日講座①】篆刻 あなたの印を作ってみよう

■日時 11月19日(水)午後1時～3時 ■講師 作家・坂本舞華氏 ■内容 「中国の古代文字」篆書という書体を使って石に印を彫る ■受講料 2,500円(材料費別・ドリンク付) ■定員 15人 ■申し込み 上記へ

【1日講座②】陶芸 葉っぱのお皿を作りましょう

■日時 11月23日(日)午後1時～3時 ■講師 陶芸作家・近藤知子氏 ■内容 葉っぱのお皿作り ■受講料 2,500円(材料費別・ドリンク付) ■定員 15人 ■申し込み 上記へ

【1日講座③】水彩アートで素敵なカードづくり

■日時 11月27日(木)午後1時～3時 ■講師 作家・篠原奈穂子氏 ■内容 水に流したみたい透明な色で、クリスマス・お正月などの素敵なカード・絵手紙を作り ■受講料 2,500円(材料費別・ドリンク付) ■定員 15人 ■申し込み 上記へ

【源氏物語千年紀企画】英語で楽しむ源氏物語 「夕顔」

■日時 11月29日(土)午後1時30分～3時30分 ■会場 谷崎潤一郎記念館ロビー ■内容 サイデンステッカー翻訳の源氏物語を朗読 ■出演 英語朗読:キャロリン・ヒートン氏/日本語朗読:安生直美氏・解説:たつみ都志氏 ■定員 70人 ■参加費 1,500円(ドリンク付、当館でチケット販売中) ■申し込み 上記へ

<11月の休館日 17日(月)・25日(火)>

※11月15日・16日は「関西文化の日」に協賛し、谷崎館は入館無料です。
※11月16日・23日・24日は、もだんループバスをご利用ください。
※23日・24日は、もだんループバス利用のかたは入館料半額になります。

あしや子ども風土記 歴史さんぽ

宮川にそって ② 12

宮川は打出川また都川ともいい、昔は呉川と言いました。川の長さは約3kmあります。その源は鏡谷のあたりに発し、おろ、岩場を流れて、水道橋付近で朝日ヶ丘や東山の支流と一緒に川幅が広がります。そして、ここから南の芦屋の海に向かって流れています。昔から多くの人々に影響を与えてきた川です。ですから、川の周辺を散策していろいろなことを調べて、面白い事が見つかるといいと思います。

打出天神社

阪神打出駅から北へ約二百m行くところ、打出天神社が見えます。この神社は、いつ、どのような人によって建てられたのか、詳しいことはわかりませんが、残っている記録によると、江戸時代に南という人が菅原道真という勉強の神様のお像を神社におさめたり、村人たちが石の鳥居を建てた事などが書かれています。

打出合戦あと

阪神打出駅を北へ、国道2号まで上がり、東へ二百mほど行ったところの北側に、合戦の石がみか建てられています。この戦いの記念の石がみか、今から約六百五十年くらい前に楠木正成という人が、足利尊氏という人と打出や西宮で戦ったことを記念して、昭和十年に地元の人々によって建てられたものです。人々が戦い、馬の雄叫びやひびく音が鳴り響いていたと想像できるこの辺りが、今ではその面影をしのぶことすらできません。

阿保神社

JR芦屋駅の南東二百mほどの所に、阿保神社があります。昔は、「天満宮、および「阿保神社」と呼ばれて、打出天神社と同じ菅原道真をおまつりして、多くの人々に親しまれていました。

阿保親王塚

JR芦屋駅の北東約1kmの所に大きな木がうっそうとしていて森があります。この中に、阿保親王塚といふ伝えられている古墳お墓があります。この古墳は、形などから今から約千五百年前のものと考えられています。江戸時代に古墳の改修工事をした時、その近くから鏡が出てきました。その主のものは現在、阿保親王の菩提寺とされる親王寺に保管されています。



★ノート 平成天皇の皇子、阿保親王がまつられていたと伝承もつこの古墳は、現在宮内庁によって管理されている。出土品物が見えて、主の築造時期は阿保親王の没(八四二)より五百年ほど古いと思われる。墓との関連はむしりかた、近くにいる四ツ草の方が深といるでしよう。



阿保親王塚 現在の様子

屋敷の隅の隅、阿保親王や在原業平を加えておまつりし、「阿保神社」と呼ばれるようになりまし。神社の入口には、二つで一組になっている石の仁王像があります。境内の東のすみに、卵形をした大きな六個の石があり、「力石五十貫」と刻まれています。昔境内で青年たちが力くらべを競いあつたものと思われています。



遺跡の模型(朝日ヶ丘集会所)

朝日ヶ丘遺跡は、昭和三十九年二月に、芦屋病院の南の方で道路工事が行われ、出土品物が見えて、主の築造時期は阿保親王の没(八四二)より五百年ほど古いと思われる。墓との関連はむしりかた、近くにいる四ツ草の方が深といるでしよう。

朝日ヶ丘遺跡

この事がきっかけとなり、市内の歴史研究グループも加わって発掘が行われました。長い年月、土の中にあつたので、壺や鉢などの土器は、ひどく壊

●平成五年に発した「あしや子ども風土記」歴史さんぽを紹介しします。ここでは、発行当時の原文に近い状態で引用しています。

市役所花壇の花の植え替え

■日時 11月29日(土)午前10時～11時(雨天の場合は30日(日)に延期)
■会場 市役所北広場花壇 ■申し込み 25日(月)までに電話で下記へ(当日直接参加可) ※植え替え準備作業については、下記へ連絡を!
問い合わせ 管財・検査課 ☎38-2013



ご連絡をお待ちしています!

■堆肥化実験に参加したいかた、堆肥を作ってみたかたは環境課へ
■昔の仲ノ池周辺の写真をお持ちのかた、埋め立てる以前の仲ノ池をご存じのかたは、環境課まで情報をお寄せください。



堆肥化実験

「仲ノ池プロジェクト」進行中!

問い合わせ 環境課保全担当 ☎38-2051



仲ノ池自然観察会

「芦屋市環境づくり推進会議」は、芦屋市の環境をより良い方向に導くための活動について、市民・事業者・市が一体となって考え、行動するための組織です。今回は「仲ノ池プロジェクト」として、岩園町にある仲ノ池において、植物や魚・昆虫・鳥などの生物を総合的に調査・観察し、また落ち葉を利用した堆肥化の実験を行うことをテーマとして取り組んでいます。10月4日には、60人以上の市民の皆さんが参加し、秋の観察会を実施しました。仲ノ池の魚や周囲の植物の観察を通して身近にある豊かな自然に触れ合うことができました。また、参加者の皆さんには、落ち葉を集めて堆肥作りも体験していただきました。どんな堆肥ができるか楽しみです。今後は四季を通して観察会を予定しており、またできた堆肥を利用した農業体験も企画しています。

いきいきシネマサロン キサラギ

かつてない笑いときどき感動が詰まった、極上の密室サスペンス誕生!
〈上映1時間48分〉

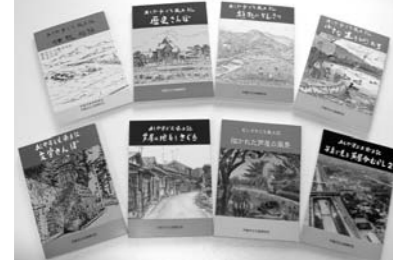


■日時 11月22日(土)①午前10時10分～②午後1時～③午後3時30分～
■会場 ルナ・ホール ■料金 1,000円(中学生以上)・500円(小学生)
*チラシ・掲載広報紙持参で中学生以上100円割引 ■監督 佐藤祐市
■出演 小栗旬、小出恵介、ユースケ・サンタマリア、塚地武雅、香川照之

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

シリーズあしや子ども風土記

■シリーズ「あしや子ども風土記」は、美術博物館・市役所売店で販売しています。
※第1集「伝記・物語」・第3集「植物のかんざつ」・第4集「小さな生きものたち」・第5集「文学さんぽ」と第9集「写真で見る芦屋今むかし2」は各冊400円。第6集「芦屋の地名をさぐる」・第8集「描かれた芦屋の風景」は各500円。
※第2集「歴史さんぽ」・第7集「写真で見る芦屋今むかし1」は完売しました。



問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432